

令和5年度 学校評価アンケートのまとめ

【質問項目】 21項目（[設問1]県立高校共通質問14項目 [設問2]本校独自質問7項目）

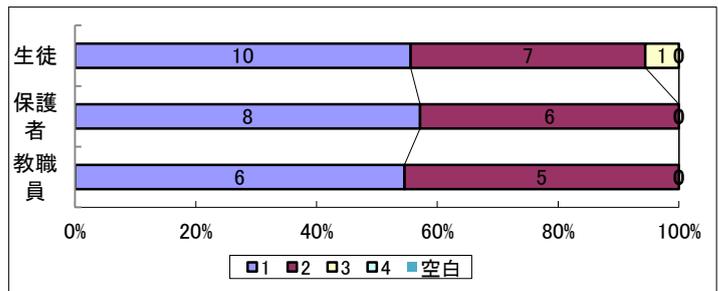
【回収率】 生徒 90.0%（20名中18名） 保護者 70.0%（20名中14名） 教職員 100%（11名中11名）

【評価】 1 よく当てはまる 2 だいたい当てはまる 3 あまり当てはまらない 4 当てはまらない

設問1

1 学校では、スクールポリシーにもとづいた教育活動が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10	7	1	0	0	18
	55.6%	38.9%	5.6%	0.0%	0.0%	
保護者	8	6	0	0	0	14
	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	
教職員	6	5	0	0	0	11
	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	

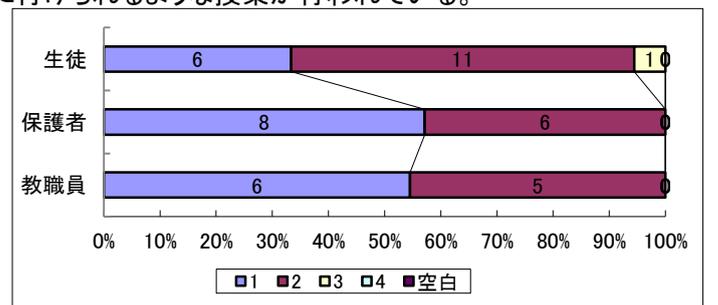


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が、保護者100%、教職員100%であったのに対して生徒では94.4%でした。昨年度からの比較では生徒は6.9ポイントの上昇、保護者と教職員は昨年度と同じでした。概ねスクールポリシーにもとづいた教育活動を行えていると考えます。

2 生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	6	11	1	0	0	18
	33.3%	61.1%	5.6%	0.0%	0.0%	
保護者	8	6	0	0	0	14
	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	
教職員	6	5	0	0	0	11
	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	

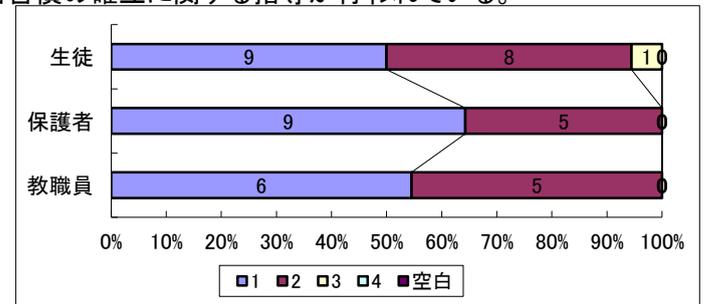


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒94.4%、保護者100%、教職員100%で昨年度との比較では生徒が10.0ポイント、教職員が9.1ポイントの上昇でした。保護者は昨年度とほぼ同じ水準となりました。ICTを利用した授業や教科書に沿ったプリントの作成など、工夫の成果が現れていると思います。今後も継続していきたいと思います。

3 生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	9	8	1	0	0	18
	50.0%	44.4%	5.6%	0.0%	0.0%	
保護者	9	5	0	0	0	14
	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	
教職員	6	5	0	0	0	11
	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	

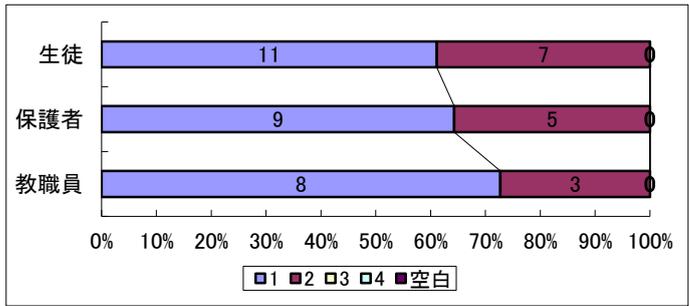


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒94.4%、保護者100%、教職員100%で大変良い評価をいただきました。基本的な生活習慣を確立することは、授業のみならず仕事や普段の生活姿勢に影響を与え、外部からの評価にもつながります。本校生徒の挨拶については、こちらからの挨拶に対して返してくれる生徒が多いように感じます。今後も引き続き生徒の基本的な生活習慣がさらに良くなるように取り組んでいきたいです。

4 生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	11	7	0	0	0	18
	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%	0.0%	
保護者	9	5	0	0	0	14
	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	
教職員	8	3	0	0	0	11
	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

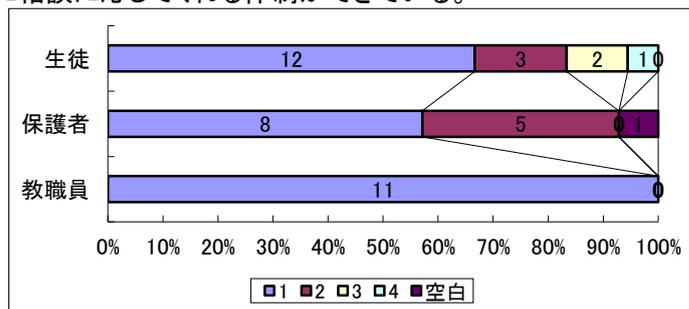


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が、生徒、保護者、教職員すべて100%という結果でした。昨年度との比較では、生徒は12.5ポイントの上昇、保護者・教職員については昨年と同水準でした。大河原ハローワーク担当者との面談(希望する生徒及び保護者)や進路行事等によって生徒自身の進路や将来像を明確化する機会の確保が肯定的な結果につながったと考えます。今後もこれまで同様に努めてまいります。

5 生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	12	3	2	1	0	18
	66.7%	16.7%	11.1%	5.6%	0.0%	
保護者	8	5	0	0	1	14
	57.1%	35.7%	0.0%	0.0%	7.1%	
教職員	11	0	0	0	0	11
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

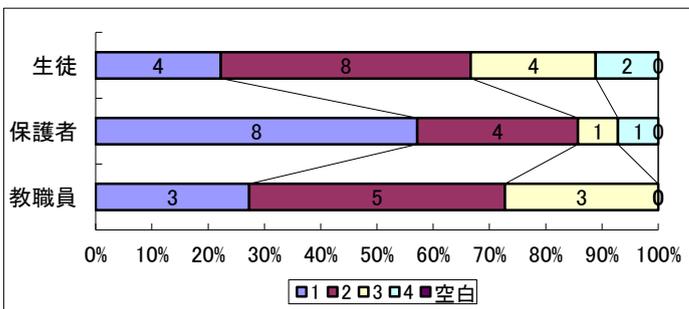


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒が83.3%、保護者92.9%、教職員100%となり昨年度とほぼ同水準となりました。日頃よりスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携をとり、生徒理解に努めています。また悩みをもった生徒には積極的にカウンセリングを勧め、場合によっては保護者と連携をとっております。今後も、生徒が必要な時にカウンセリングを受けることができるように、職員全体で対応していきたいと思っております。

6 学校として、部活動は活発に行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	4	8	4	2	0	18
	22.2%	44.4%	22.2%	11.1%	0.0%	
保護者	8	4	1	1	0	14
	57.1%	28.6%	7.1%	7.1%	0.0%	
教職員	3	5	3	0	0	11
	27.3%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%	

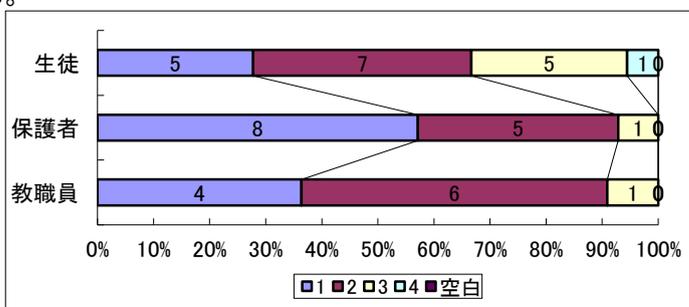


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒は66.7%、保護者は85.7%、教職員も72.7%となりほぼ昨年度と同水準となりました。本校の部活動は、限られた時間の中で工夫をしながら活動しておりますが、生徒にとって充実した部活動になるように教職員一同で努力していきたいと考えております。

7 学校として、生徒会活動は活発に行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	5	7	5	1	0	18
	27.8%	38.9%	27.8%	5.6%	0.0%	
保護者	8	5	1	0	0	14
	57.1%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	
教職員	4	6	1	0	0	11
	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%	0.0%	

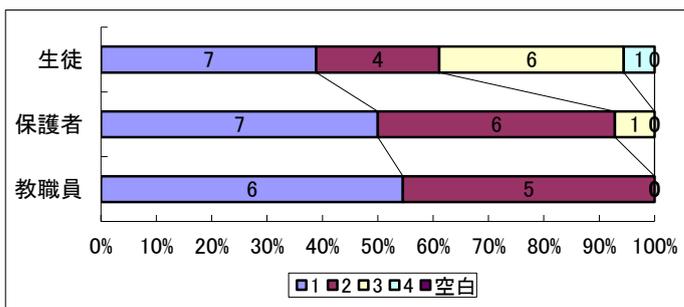


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が、生徒は66.7%で昨年度より減少、保護者は92.9%でほぼ同水準、教職員は90.9%で微増となりました。年々生徒数が減少しているところですが、生徒会活動を活発化し、役員となった生徒を中心に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

8 自分にとって、有意義な学校行事がある。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7 38.9%	4 22.2%	6 33.3%	1 5.6%	0 0.0%	18
保護者	7 50.0%	6 42.9%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	14
教職員	6 54.5%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

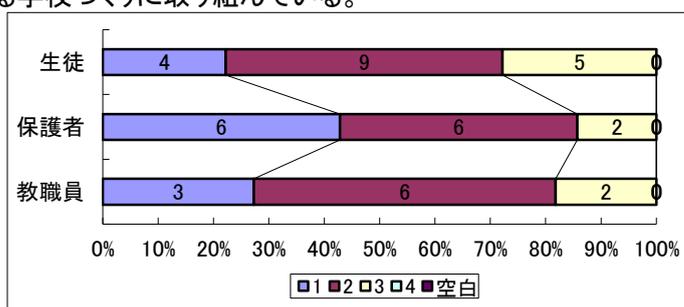


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒は61.1%で昨年度と比較して微減でした。また、保護者は92.9%、教職員100%で、昨年度と同水準でした。来年度はさらに生徒数が減少しますが、行事の精選を検討しつつ、生徒の意見等も取り入れながら楽しい行事ができるよう心がけていきたいと思っております。

9 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	4 22.2%	9 50.0%	5 27.8%	0 0.0%	0 0.0%	18
保護者	6 42.9%	6 42.9%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	14
教職員	3 27.3%	6 54.5%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	11

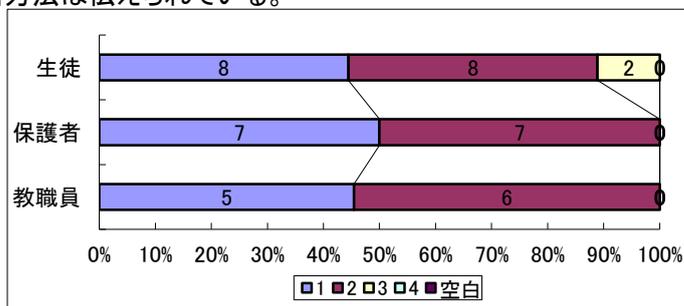


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒72.2%、保護者85.7%、教職員81.8%です。昨年度と比較して保護者は微減でしたが、生徒が12.8ポイント、教職員が18.2ポイント上昇しました。これまで生徒会の役員を中心に、ボランティア活動等に取り組んできました。これからも地域に貢献できるよう努力し、地域に愛される学校を目指し、取り組んでいきたいと思っております。

10 生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	8 44.4%	8 44.4%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	18
保護者	7 50.0%	7 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14
教職員	5 45.5%	6 54.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

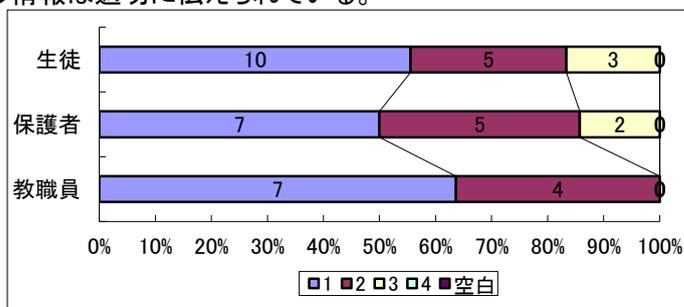


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒88.9%、保護者100%、教職員100%と全てにおいて高評価をいただいています。しかし地球温暖化や異常気象等による想定外の防災も考えていかなければなりません。従って毎年防災マニュアルの見直しをし、防災体制の改善等をしていく必要であると考えています。

11 保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10 55.6%	5 27.8%	3 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	18
保護者	7 50.0%	5 35.7%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	14
教職員	7 63.6%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

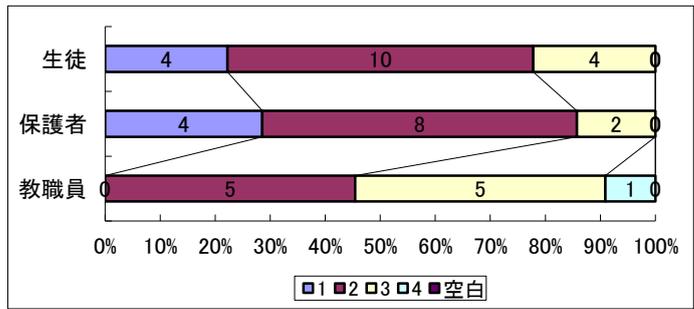


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒83.3%、保護者85.7%、教職員100%です。昨年度の評価とほぼ同水準でした。「定時制通信」「ほけんだより」「ホームページ」「一斉配信メール」等で今後も学校の情報発信をするとともに、今後とも配付物を自宅に持ち帰るよう生徒に指導をしていきたいと考えております。

12 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	4	10	4	0	0	18
	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%	0.0%	
保護者	4	8	2	0	0	14
	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	
教職員	0	5	5	1	0	11
	0.0%	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%	

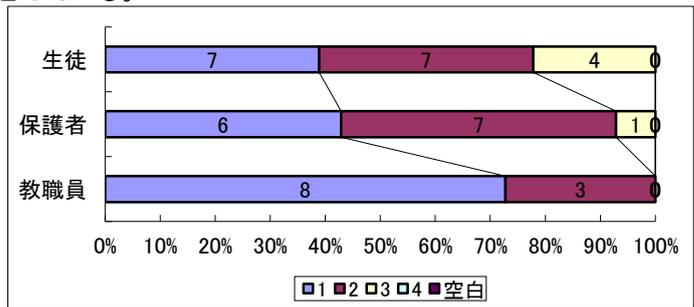


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」について、生徒77.8%、保護者85.7%と比較的高水準であるのに対し、教職員は45.5%にとどまっています。施設整備等県教委に要望しているのですが叶わず、雨漏り等でご不便をおかけし大変申し訳ありません。残り1年となりますが、できる限り修繕で対応していきたいと思っておりますので、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

13 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7	7	4	0	0	18
	38.9%	38.9%	22.2%	0.0%	0.0%	
保護者	6	7	1	0	0	14
	42.9%	50.0%	7.1%	0.0%	0.0%	
教職員	8	3	0	0	0	11
	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

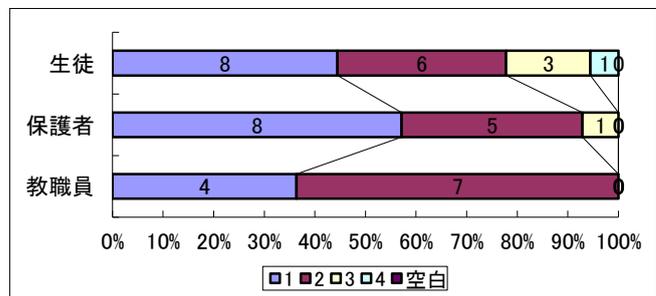


分析

昨年度と比較して「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒77.8%で増加、保護者92.9%でほぼ同水準、教職員は100%でした。いじめアンケートは毎月実施していますが、アンケートでは現れない生徒の問題等を見逃さないよう生徒の観察やスクールカウンセラー等の連携を通して、いじめの早期発見、未然防止に努めていきたいと思っております。

14 自分にとって、学校生活は充実している。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	8	6	3	1	0	18
	44.4%	33.3%	16.7%	5.6%	0.0%	
保護者	8	5	1	0	0	14
	57.1%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	
教職員	4	7	0	0	0	11
	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	



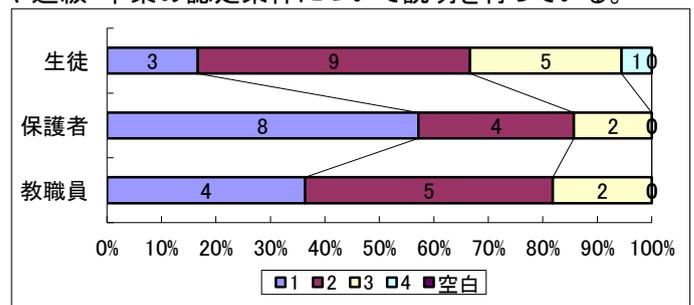
分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒77.8%、保護者92.9%、教職員100%でした。保護者・教職員の評価はほぼ昨年と同水準ですが、生徒の評価は9.0ポイント上昇したものの、全体の8割弱となっております。授業や行事、部活動等を通して達成感を感じられる取組ができるよう。教育活動を進めていきたいと思っております。

設問2

1 学校は、生徒・保護者に対して学習評価の仕方や進級・卒業の認定条件について説明を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	12	5	1	0	0	18
	66.7%	27.8%	5.6%	0.0%	0.0%	
保護者	8	6	0	0	0	14
	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	
教職員	8	3	0	0	0	11
	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

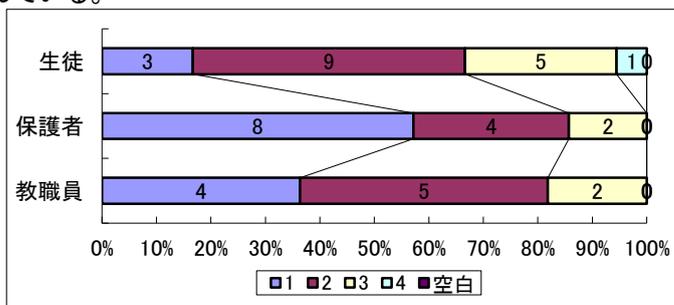


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒94.4%、保護者100%、教職員100%です。昨年度よりも生徒が6.9ポイント、保護者が5.0ポイント上昇しました。これからも授業、全校集会、三者面談等を通して、学習評価の仕方や進級・卒業の認定条件について分かりやすい説明をしていきたいと思っております。

2 学校は、生徒の家庭学習習慣の育成に取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	3	9	5	1	0	18
	16.7%	50.0%	27.8%	5.6%	0.0%	
保護者	8	4	2	0	0	14
	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	
教職員	4	5	2	0	0	11
	36.4%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%	

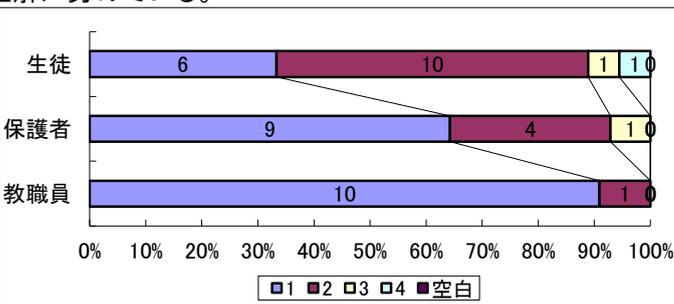


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒66.7%、保護者85.7%、教職員81.8%です。昨年度よりも生徒が14.6ポイント下降した反面、教職員の評価が45.4ポイント上昇しました。本校の特色として、アルバイトをしている生徒の割合が6割を超えており、家庭学習の時間が確保しづらい面がありますが、基礎学力向上のため、長期休業中の課題等を実施しており、今後も継続していきます。

3 先生方は、生徒一人ひとりを大切にして、生徒理解に努めている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	6	10	1	1	0	18
	33.3%	55.6%	5.6%	5.6%	0.0%	
保護者	9	4	1	0	0	14
	64.3%	28.6%	7.1%	0.0%	0.0%	
教職員	10	1	0	0	0	11
	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	

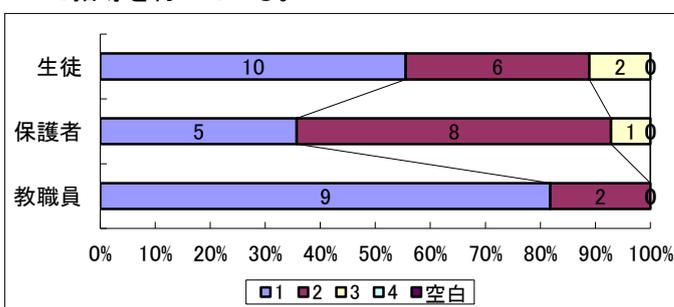


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒88.9%、保護者92.9%、教職員100%で、いずれも高い水準を維持しています。本校では不登校を経験した生徒や複雑な家庭環境の生徒が入学してきますが、教職員あるいはスクールカウンセラー等は生徒一人一人に合ったアドバイスや指導を行っています。今後とも生徒の現状を踏まえたアドバイスや指導を継続的に取り組んで行きたいと思えます。

4 学校は、携帯端末やSNSなどの適切な利用について指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10	6	2	0	0	18
	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	
保護者	5	8	1	0	0	14
	35.7%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%	
教職員	9	2	0	0	0	11
	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	

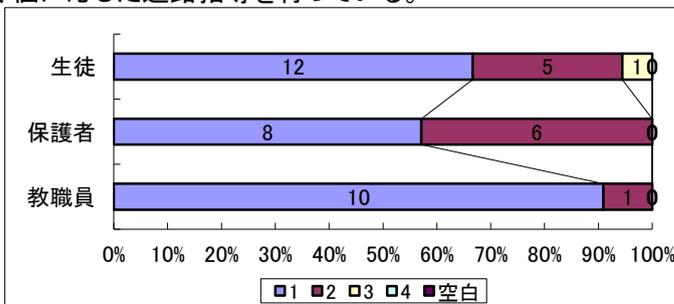


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒88.9%、保護者92.9%、教職員100%でした。全てにおいて高水準であると考えます。本校生徒はスマートフォンへの依存が高いと考えられます。本校では、生徒向けの研修として情報モラル研修を行っていますが、今後はさらに、SNS上のトラブルを未然に防ぐことを目的とした指導について充実させていきたいと考えております。

5 学校は、生徒にとって必要な進路情報を提供し、個に応じた進路指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	12	5	1	0	0	18
	66.7%	27.8%	5.6%	0.0%	0.0%	
保護者	8	6	0	0	0	14
	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	
教職員	10	1	0	0	0	11
	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	

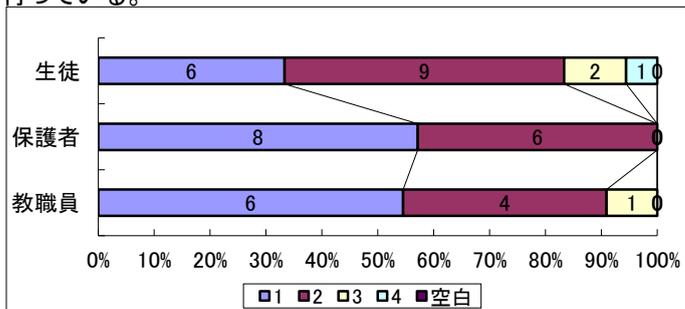


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」の生徒が94.4%、保護者100%、教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると、生徒は10.0ポイントの増加、保護者、教職員については昨年と同水準でした。保護者については、大河原ハローワーク担当者との面談で、具体的な進路についての相談ができたため、肯定的な結果につながったと考えます。生徒については、個別相談や面談等を通じて、きめ細やかな指導にあたりたいと思えます。

6 学校は、生徒のアルバイト就業に向けた指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	6 33.3%	9 50.0%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	18
保護者	8 57.1%	6 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14
教職員	6 54.5%	4 36.4%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	11

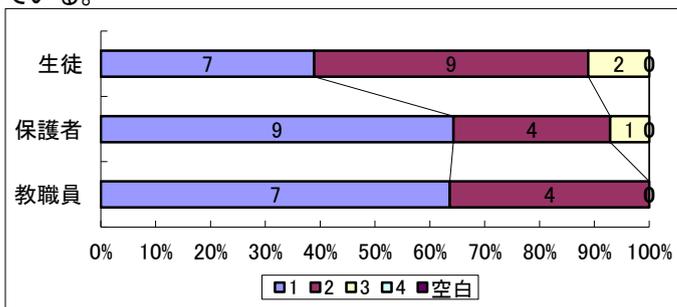


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」の生徒が83.3%、保護者100%、教職員90.9%という結果でした。昨年度との比較では生徒は11.4ポイントの上昇、教職員は9.1ポイントの減少でした。アルバイト先の選定では、学校が介入しないケースが少なくありません。しかし、アルバイトを希望する生徒への情報提供や希望に叶う就業先の検討を一緒に行い、希望に沿ったアルバイト就業ができるよう指導していきたいと思ひます。

7 学校は、健康や安全の維持に関する指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7 38.9%	9 50.0%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	18
保護者	9 64.3%	4 28.6%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	14
教職員	7 63.6%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11



分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒88.9%、保護者92.9%、教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると、生徒の数値が微増、保護者が微減という形になりました。今後も生徒一人ひとりに合わせた保健指導をしていくとともに、保健だよりなどによる情報提供の充実を行い、引き続き生徒が安心・安全に学校生活を送ることができる環境づくりを心がけていきたいと思ひます。